

社会福祉法人 伯医会 事業報告

1. 会議の開催について

「理事会の開催」

第1回理事会	平成26年4月2日(水) 於 ふるさと母里
審議事項	議案第1号 定款の変更(案)について
第2回理事会	平成26年5月20日(火) 於 伯寿の郷会議室
報告事項	(1)安来市特別養護老人ホーム伯寿の郷に関する基本協定書の締結について (2)理事長専決事項 ふるさと母里建設工事請負変更契約の締結について
審議事項	議案第1号 伯医会評議員の選任(案)ならびに解嘱(案)について 議案第2号 指定介護老人福祉施設伯寿の郷運営規程の一部改正(案)並びにユニット型指定地域密着型介護老人福祉施設伯寿の郷運営規程の一部改正(案)について 議案第3号 平成25年度事業報告(案)について 議案第4号 平成25年度決算報告(案)について
第3回理事会	平成26年12月12日(金) 於 乃ぶ恵樓
報告事項	(1)職員の採用ならびに退職について (2)給食用務委託業者の変更について (3)26年度実地指導監査の結果について
審議事項	議案第1号 第1次補正予算(案)について
第4回理事会	平成27年3月17日(火) 於 伯寿の郷会議室
報告事項	(1)職員の採用ならびに退職について
審議事項	議案第1号 ユニット型指定地域密着型介護老人福祉施設伯寿の郷運営規程(案)の改正について 議案第2号 介護福祉士修学支援金貸付規則(案)の制定について 議案第3号 看護師・准看護師修学資金貸付規則(案)の制定について 議案第4号 役員及び評議員に対する報酬及び費用弁償規程(案)の改正について

	議案第5号 職員給与規則(案)の改正について
	議案第6号 給食業務労務委託業者の選定並びに契約の締結(案)について
	議案第7号 平成26年度第2次補正予算(案)について
	議案第8号 平成27年度事業計画並びに収支予算(案)について
	議案第9号 任期満了に伴う新評議員の選任(案)について
その他	役員研修
	①復命報告「法人経営セミナー」報告者:原田理事
	②人権研修「高齢者虐待の防止、高齢者の養護者に対する支援等に関する法律に基づく対応の強化について」～厚労省からの通達～

「評議員会の開催」

第1回評議員会 審議事項	平成26年4月2日(水) 於 ふるさと母里 議案第1号 定款の変更(案)について
第2回評議員会 審議事項	平成26年5月13日(火) 於 伯寿の郷会議室 議案第1号 指定介護老人福祉施設伯寿の郷運営規程の一部改正(案)並びにユニット型指定地域密着型介護老人福祉施設伯寿の郷運営規程の一部改正(案)について 議案第2号 平成25年度事業報告(案)について 議案第3号 平成25年度決算報告(案)について
第3回理事会 審議事項	平成26年12月12日(金) 於 乃ぶ恵樓 議案第1号 第1次補正予算(案)について
第4回理事会 審議事項	平成27年3月12日(木) 於 伯寿の郷会議室 議案第1号 ユニット型指定地域密着型介護老人福祉施設伯寿の郷運営規程(案)の改正について 議案第2号 介護福祉士修学支援金貸付規則(案)の制定について 議案第3号 看護師・准看護師修学資金貸付規則(案)の制定について 議案第4号 役員及び評議員に対する報酬及び費用弁償規程(案)の改正について 議案第5号 職員給与規則(案)の改正について 議案第6号 給食業務労務委託業者の選定並びに契約の締結(案)に

ついて

議案第7号 平成26年度第2次補正予算(案)について

議案第8号 平成27年度事業計画並びに収支予算(案)について

議案第9号 任期満了に伴う新役員の選任(案)について

「監事監査会の開催」

平成26年5月12日(火) 於 伯寿の郷会議室

伯医会監事2名により、業務執行の状況および法人の財産について監査を実施。

「内部経理監査の開催」

第1回 平成26年5月7日(水) 於 伯寿の郷面談室

内部経理監査担当者により、伯医会の会計処理について監査を実施。

第2回 平成26年11月28日(金) 於 伯寿の郷面談室

内部経理監査担当者により、伯医会の会計処理について監査を実施。

「役員研修」

月日	研修名	参加者	報告方法
平成26年 12月	社会福祉法人経営者セミナー ～理解と信頼を得る攻めの法人経営に 向けて～	白根理事長 田中理事	
平成26年 1月	介護保険制度改正から施設運営を学ぶ セミナー	原田理事	第4回理事会 にて報告
平成27年 3月	人権研修 「高齢者虐待の防止、高齢者の養護者に 対する支援等に関する法律に基づく対 応の強化について～厚労省からの通達 ～」	伯医会理事 6名 監事 2名	第4回理事会 にて開催

総 括

毎月の法人会議を中心に「法人本部らしさ」を追求した結果、法人本部として社会貢献事業と地域貢献活動、人材育成を行っていく事を共通認識としました。また法人運営の透明性という観点からHPをリニューアルしました。

1) 経営管理

①医療との連携

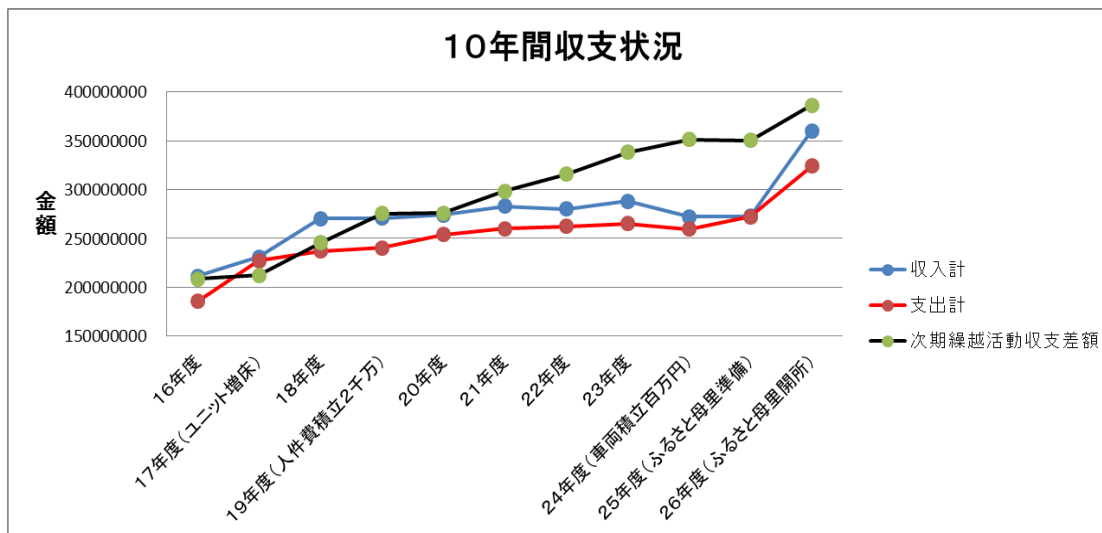
医師会病院との連携では、合同研修のみでした。

②外部評価受信

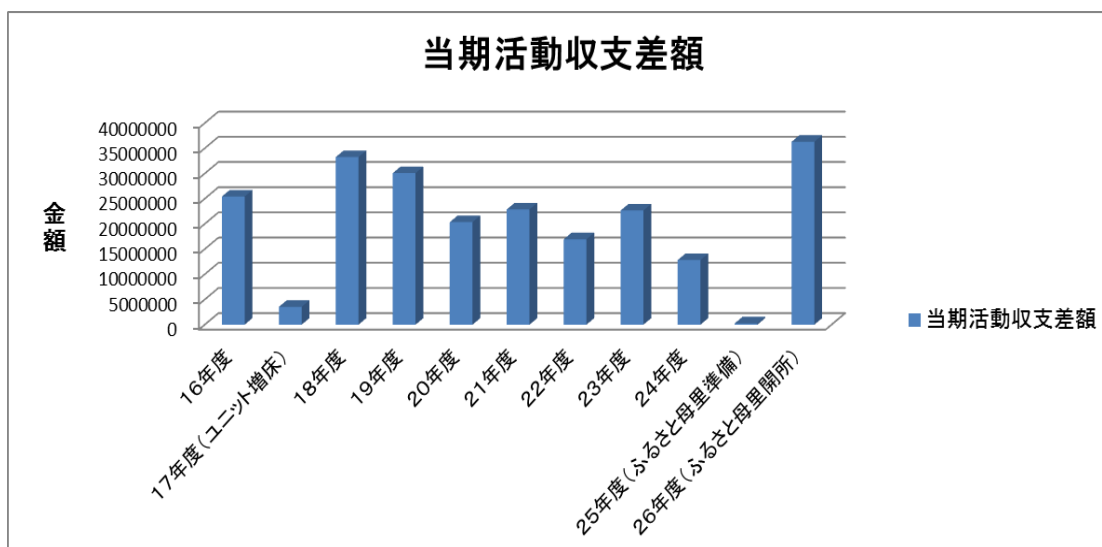
事業所ごとに定期的に評価を受けました。(各事業所報告)

③新規事業の安定

『10年間収支グラフ』



『10年間活動収支差額』



2) 財務管理

①積極的な情報開示について

平成27年2月1日に伯医会のホームページをリニューアルしました。
その中で、現況報告や採用退職等を開示しています。



3) 事業管理

①サービス管理体制の整備について

毎月、伯寿の郷・ふるさと母里の運営会議の結果を基に、重点目標と事業計画を（次頁）の書式に落とし込み、それぞれの項目内容について、理事長及び法人事務局長・係長・管理者の4者で協議検討しPDCAを図りました。

②地域事業について

具体的な取組については伯寿の郷事業報告に記載しています。社会福祉法人として社会貢献事業と地域貢献活動を次年度実施する方向となりました。

法人計画推進会議 アクション表(3月)												
2020年 目標 重点 ポイント	取り組み項目		伯医会		伯寿の郷		ふるさと母里		打ち手			
	① 経営管理	医療との連携	次年度、在宅医療・介護連携支援センターを医師会が受託する予定であり、お互いに事業計画に盛り込み連携していく仕組みを作ることを確認する。		次年度より、肺炎等による感染症に伴う入院や退所を減少させるために医師会病院のSTやPT、ベル歯科医院と連携して予防に取り組む。		次年度より、医師会病院STやOT等の派遣依頼をし、疾病予防に繋げるとともに新しい強みとなるように仕組みを構築していく。		各部署で次年度事業計画に盛り込み、PDCAを実施する。			
		外部評価受審	1月 長) 99.5% /97.23% 短) 77.3% /83.5%		2月23日第三者委員会開催し、モラルサーベ이를基にした利用者・職員聞き取り等実施。		外部評価業者と契約。外部評価については、次年度法改正により運営推進会議が兼ねることが可能となり予定なので、今年度限りとなる。		1月 小) 13 / 25人 GH) 100%		伯) ユニット運営推進会議が3月25日決定。3月開催に向けての規程等の準備を行う。 母) 2か月に1回(偶数月)開催。次年度会議時期や構成委員の見直しを行う。	
	収益・新規事業の安定 (1月分)	サービス活動収益計30,749,561	24,609,221	(従来型目標稼働率98%)	6,140,340	(小規模登録率)	伯) 次年度ベル歯科との連携や看護師増員としての感染症予防に重点を置く。 母) 次年度の介護報酬引き下げに伴い、現状の経営では赤字経営となるため、加算取得に必要な整備を行っていく。 法人) 介護報酬改定では報酬単価が下がり、加算単価が増えている。しかし、加算取得要件の保有資格者がいないため加算が取得できない状況にある。今後法人として収入増のための加算取得に必要な資格取得支援制度を制定したので、周知していく。					
		サービス活動費用計27,053,070	21,635,698	98.3% (昨年93.0%)	5,417,372	(目標17/25名) 13名						
		サービス活動増減差額 3,696,491	2,973,523	(ショート目標稼働率85%)	722,968	(GH稼働率)						
		23年度収支差額	2,425,722	85.2% (昨年48.2%)	100% (目標100%)							
		経常利益34,485,721	34,170,619	315,102								
	② 財務管理	26年度資金収支予算359,000	19,271,000	-18,912,000								
積極的な情報開示		ホームページリニューアルを2月1日に終了。現況報告・財務3表を掲示。					ホームページアドレスが変更になったことで、閲覧がトップに来ないため、より閲覧しやすい方法を考える。					
③ 事業管理	サービス管理体制の整備	(本部として何を担っていくのか) まずは、伯医会役員の方々に社会福祉法人の役割を理解していただき意識統一を図る。 3月の理事会で老協の施設運営セミナーの参加報告を原田理事がされた。					サイボウズの設置費用は20万円であり、ふるさと母里を含めて設置する予定。					
	地域との交流	(地域に何が出来なのか)					伯) 「地域を活性化する会」を発足し、チームで貢献事業を開始する。 母) 母里交流センターのミニデイ参加を計画中。ボランティア講習会参加予定。					
④ 人事管理	職員の技能の適切な評価	個人面談を開始。					セルフチェック表を実施。個人面談中?		伯) 次年度アセッサによる評価のための仕組みを作る。 母) セルフチェック表をもとに個人面談をしていく。			
	笑顔の職場環境整備	(目標離職率5%以下) 離職 7.6% (3人/39人)	離職者なし 4月より短時間勤務の正看護師採用内定。					離職者なし 3月より1名パート職員採用。4月採用内定2名。		伯) 処遇改善として各部署80時間の職員配置予定だが、応募なし。 母) 来月再度チラシ配布する。(伯寿の郷同時募集も入れる)		
		(人材育成) 人材育成の到達目標や達成度の落とし込みの評価表やその方法を次年度開始に向けて作成した。								職員チェックリストと人事考課表をリンクさせる仕組みを作る。 母) 個人目標をパート職員も実施していく		
		(福利厚生) 15周年記念職員旅行	3月14日15周年記念式典開催(施設内) 記念品を配布。					1周年記念行事を次月以降の開催予定。		次年度は被服費及び同釜会等の支援をすることを3月中旬に職員へ広報する。		
	職員の資質の向上	(心) 法人としての職員の心構えを統一していく必要があると考えている。	毎月の職員会議で「伯寿の郷の職員がまもるべきルール35」を数項目づつ伝達している。					接遇委員会を発足。		毎月の職員会議で伯医会理念や施設理念を暗唱していく。 ルール本の見直し(担当: 田中)		
	(技術) たんの吸引研修については、医師会へ依頼する。	たんの吸引実地研修1名終了。中止中が4名。					たんの吸引実地研修中断が1名。 外部研修2名参加		伯) 外部研修3名参加予定 認知症予防研修参加希望者8名・たん吸引希望者4名あり。 母) 外部研修 名参加予定			
開催日	平成27年 3月23日(月) 19時～ 参加者 白根理事長 田中法人事務局長 仲佐介護係長 永田運営管理者											
会議内容	1 人材確保について・・・フィリピン人の雇用については読み書きが難しいため、見送りの方向で。											
	2 ”											

4) 人事管理

①職員の技能の適切な評価について

介護時術を評価できるアセッサ資格取得者を3名が取得しました。

人事考課表を用いて年2回の面談を実施しました。

②職員がいつでも笑顔でいられるような職場環境の整備について

伯医会全体の離職率は8.6%であり、昨年度の離職率5.5%を上回り、今年度目標の5%は達成できませんでした。しかし、介護職員のための離職率では、全国の介護職員離職率17.7%に対して、8.6%と低い率となりました。

『離職率』

		伯医会	伯寿の郷	ふるさと母里
合計		8.6%	6.0%	15.0%
正規		2.3%	0.0%	16.7%
パート		18.5%	23.0%	14.3%
介護職員のみ 8.6%	正規	0.0%	0.0%	0.0%
	パート	19.2%	23.0%	15.4%

『事業所別離職』

事業所	退職月	雇用種別	職種
伯寿の郷	4月	パート	介護職員
	10月	パート	〃
	3月	パート	〃
ふるさと母里	6月	パート	〃
	1月	正規	看護職員
	3月	パート	介護職員

『有休取得率』

今年度はふるさと母里事業開設と育休者が6名ということがあり、有休取得が難しく、前年度36.7%に対して、25.8%でした。

	全体	正規	パート	リフレッシュ
伯医会	25.8%	24.5%	27%	89.7%
伯寿の郷	34.5%	27.0%	42%	95.8%
ふるさと母里	17.0%	22.0%	12%	83.5%

『事業所別取得率』

伯寿の郷	介護1係	介護2係	在宅支援係	スタッフ
	29%	40%	39%	31%
ふるさと母里	小規模多機能	グループホーム		
	18%	17%		

③職員の資質の向上

『講師派遣』

月日	講義先	講義内容	講師数
週1回	島根総合福祉専門学校	非常勤講師	1名
9月～10月	安来市学習訓練センター	介護職員初任者研修	12名
1月	島根総合福祉専門学校	たんの吸引研修	1名
7月	安田小学校	総合学習	1名
11月	よこた福祉会	接遇「福祉職員としての基本姿勢」	1名

『いきいきゾーン研修』（ ：法律に基づく研修）

実施月	内 容	講 師	参加数	
			伯寿	ふるさと
4月	フィッシュ哲学研修	安来医師会病院 師長	14名	
4月	AED・心肺蘇生法	安来市消防署	19名	
6月	リスクマネジメント研修	各事業所報告「5S活動のその後」	17名	
8月	感染症研修 「結核の施設内感染対策」	安来市立病院医療安全推進室 感染症管理認定看護師 感染制御認定薬剤師	12名	
11月	予防という視点からの 認知症ケア	鳥大医学部保健学科教授	13名	8名
1月	感染症対策研修会 手指消毒実技演習	いきいきゾーン感染症対策委員会	26名	8名
1月	同上の同内容を再度開催	同上	14名	7名

『資格取得者』

月	取得資格	参加人数
9月・3月	実務者研修終了	3名
9月	アセッサー	3名
9月・3月	喀痰吸引等研修終了	2名
11月	初任者研修終了	1名
1月	認知症介護実践者	2名
2月	介護支援専門員	2名
3月	主任介護技術講習指導者	1名
合計		14名

『施設外研修』

各事業所報告をご覧ください。

『復命報告書』

施設外研修後の報告書を以下の内容に変更しました。今までの研修に対する報告のみから、自分で実施してどうであったかを報告するPDCA方式の書式としました。

復命報告書		施設長	係 長	主任
① 日 時				
② 研修名				
③ 場 所				
④ 報告者				
(内 容)				
・どんな研修内容でしたか大まかに要約してください				
・この研修を受講して新たに分かったこと、気づいたことは何ですか				
・この研修から、うちの施設であなたが取り組むことはなんですか				
実施期間及び取り組み内容		平成 年 月 日 ～ 平成 年 月 日		
報告日及び取り組んだ結果		平成 年 月 日		